

## 第5節：教育訓練制度等

問11では、「あなたは、いまの会社で十分な教育訓練を受けたか」を聞いている。その結果は、図3-1-50のように、「十分におこなわれた」という回答が17.1%、「必要な水準でおこなわれた」が65.0%、そして「不足していた」が17.1%であった。

また「不足していた」を選んだ回答者に対して、「どのような点が不足していたのか」を聞くと、図3-1-51のように、多い順に「長期的視野に立った教育」(66.8%)、「業務に必要な知識や技能」(59.4%)、「企業内でのOJT」(32.3%)という結果であった。

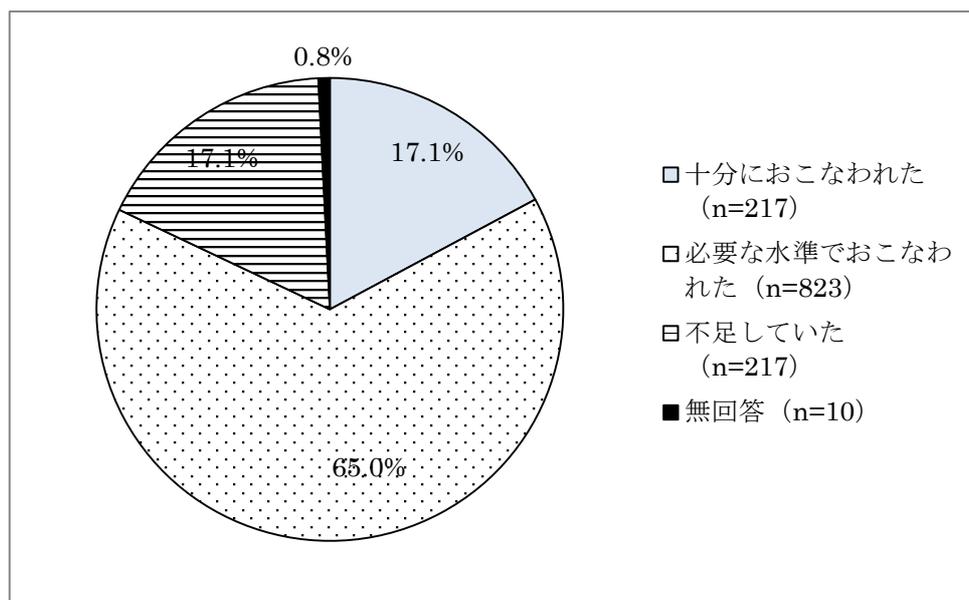


図3-1-50：十分な教育訓練を受けた

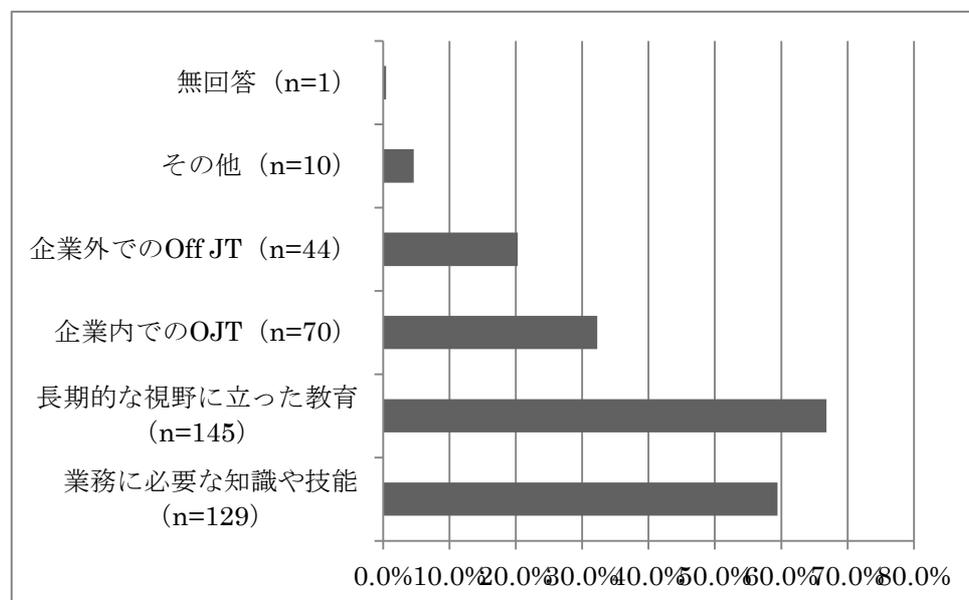


図3-1-51：どのような点が不足していたか

次に、「新入社員（2-3年目まで）に対する教育訓練」の程度について聞くと、図3-1-52のように、「十分におこなっている」という回答が27.9%、「必要な水準でおこなっている」が55.9%、そして「不足している」が11.4%であった。また「知らない」は3.8%となっている。

また「不足している」を選んだ回答者に対して、「どのような点が不足していたのか」を聞くと、図3-1-53のように、多い順に「業務に必要な知識や技能」（71.7%）、「長期的視野に立った教育」（55.2%）、「企業内でのOJT」（40.7%）という結果であった。

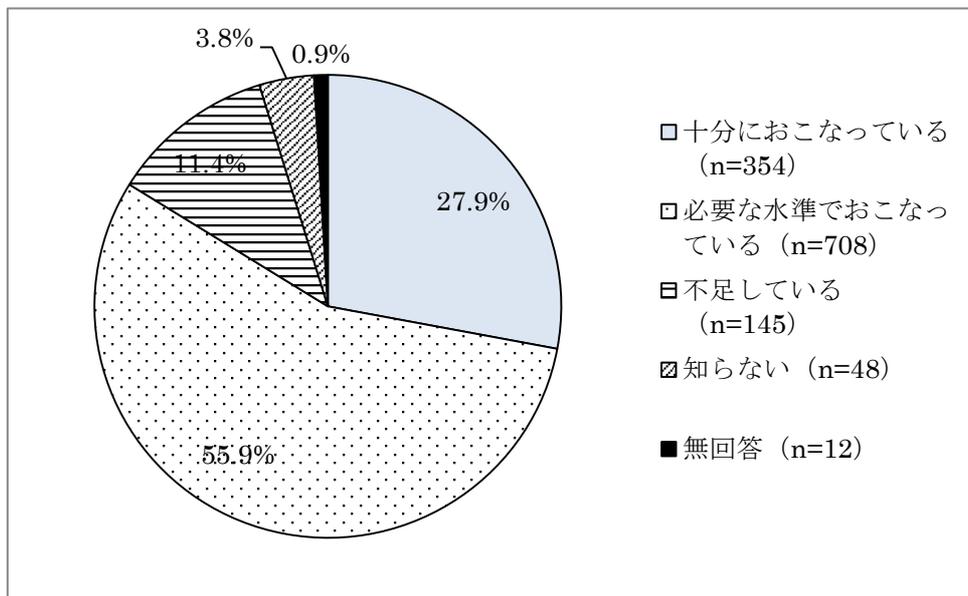


図3-1-52：新入社員への教育訓練

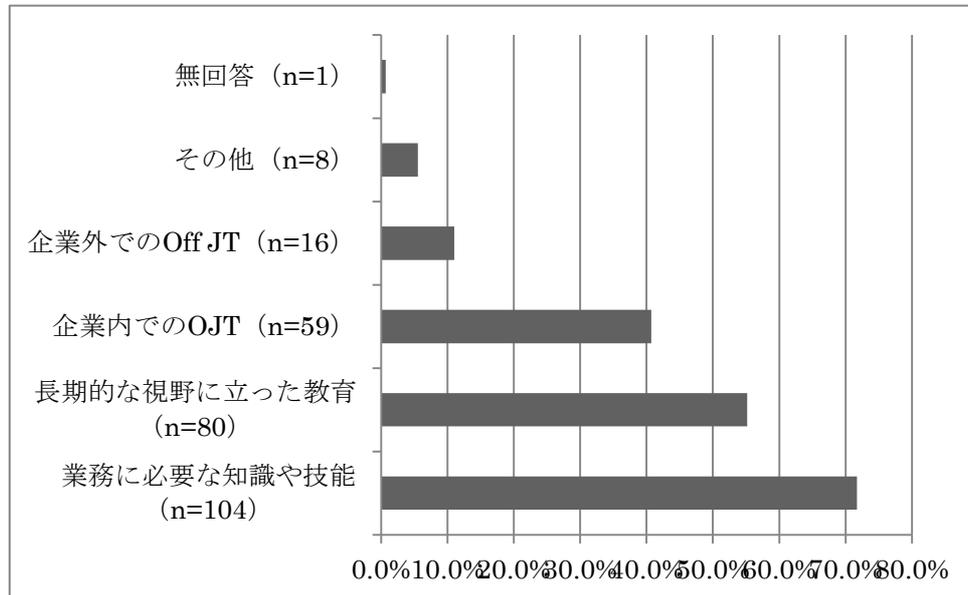


図3-1-53：どのような点が不足しているか

そして、「30歳代から40歳代の中堅社員に対する教育訓練」の程度について聞くと、図3-1-54のように、「十分におこなっている」という回答が8.7%、「必要な水準でおこなっている」が57.0%、そして「不足している」が19.1%であった。また「知らない」は14.2%となっている。ここで「知らない」という回答が多かったのは、中堅社員に対する教育訓練がどの程度行われているのかを若手社員が知らないことが主な理由であると言える。

また「不足している」を選んだ回答者に対して、「どのような点が不足していたのか」を聞くと、図3-1-55のように、多い順に「長期的視野に立った教育」(79.8%)、「業務に必要な知識や技能」(33.5%)、「企業外でのOff-JT」(26.9%)という結果であった。

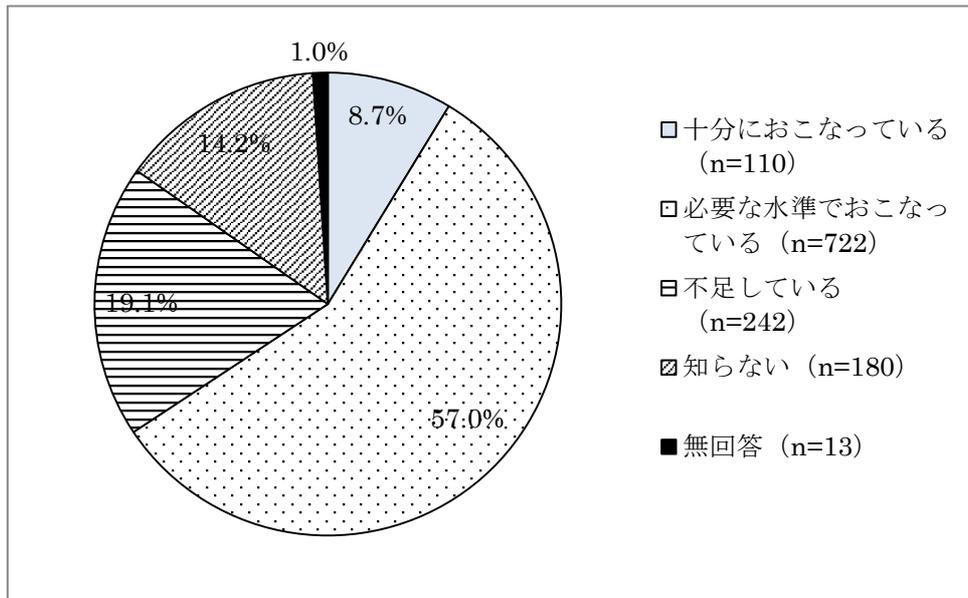


図3-1-54：中堅社員への教育訓練

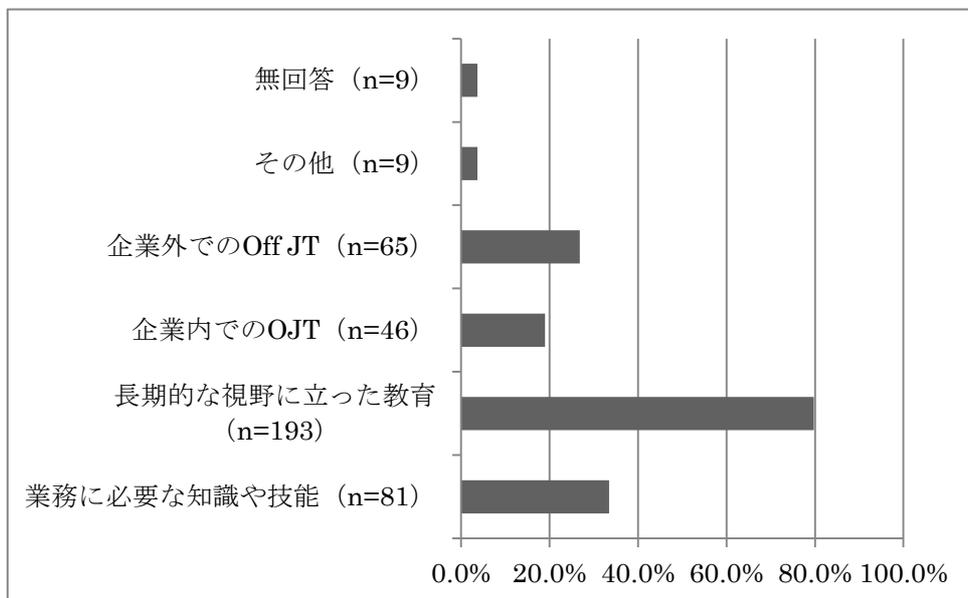


図3-1-55：どのような点が不足しているか